

令和6年7月9日

活動報告

栃木県地球温暖化防止活動推進員
藤本 勉

令和6年7月3日、栃木市役所本庁舎3階会議室で、栃木市脱炭素促進プラットフォーム脱炭素化講演会（主催：栃木市脱炭素促進プラットフォーム、協力：栃木県地球温暖化防止活動推進センター）が開催されました。

前センター事務局長の増渕弘子様（現 Denada 代表、ストップ温暖化センターとちぎアドバイザー）が、「カーボンニュートラルに係る最近の動きと活動を進めるために」と題して基調講演をされました。

また、推進員の藤本が、「省エネ診断と省エネお助け隊を活用した木工工場の省エネ活動」と題して事例紹介をしました。

参加者は、プラットフォーム会員の17団体、47名でした。

栃木市では、令和5年2月11日に「栃木市ゼロカーボンシティ宣言」を制定し、令和5年11月17日に、「栃木市脱炭素促進プラットフォーム」を立ち上げ、現在、会員は60団体になっています。

推進員の藤本は、プラットフォームの運営委員として、活動しています。



基調講演：増渕弘子様



事例紹介：推進員 藤本